

各 位

会社名： 株式会社メッセージ  
代表者名： 代表取締役社長 古江 博  
(JASDAQコード番号：2400)  
問合せ先： 執行役員経営企画部長 岩本隆博  
電話番号： 086-242-1551

## 会社分割（簡易吸収分割）による当社連結子会社からの 一部事業の承継に関するお知らせ

当社は、2012年7月1日を効力発生日として、当社の連結子会社である株式会社ジャパンケアサービス（以下「ジャパンケアサービス」といいます。）から、同社の介護付有料老人ホーム「ウエルピア市川」（以下「ウエルピア市川」といいます。）に係る事業を吸収分割（以下「本吸収分割」といいます。）により承継することを、本日、当社取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本吸収分割は、当社においては会社法第796条第3項の規定が適用される簡易吸収分割に該当することから、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

### 記

#### 1. 吸収分割の目的

当社は、株式会社ジャパンケアサービスグループ（以下「ジャパンケアサービスグループ」といいます。）に対して2012年1月20日から2012年3月1日の期間において普通株式の公開買付けを実施いたしました。その結果、当社は、ジャパンケアサービスグループの発行済株式総数8,262,000株のうち、その94.17%に相当する7,780,280株を取得し、2012年3月8日付けで、ジャパンケアサービスグループ及びジャパンケアサービスグループの完全子会社であるジャパンケアサービスは、当社の連結子会社となりました（詳細は、2012年3月2日付け「株式会社ジャパンケアサービスグループ株式に対する公開買付けの結果及び子会社の異動に関するお知らせ」と題するプレスリリースをご覧ください。）。

ジャパンケアサービスグループは、訪問介護を中心とした在宅系介護サービスに強みを持ち、東日本を中心に事業を展開しておりますが、ジャパンケアサービスが運営する介護付有料老人ホームであるウエルピア市川は業績が伸び悩んでおります。当社によるジャパンケアサービスグループ連結子会社化後は、当社とジャパンケアサービスグループは緊密に連携して事業を進めることで、それぞれのサービス分野を補完し、互いに更なる発展を遂げることを目指していたところ、ウエルピア市川については、高齢者向け施設の運営に強みのある当社が主体となって直接運営を行う方が、ウエルピア市川の業績改善をより効率的に実現でき、そのことは、ジャパンケアサービスグループひいては当社グループの一層の業績向上に寄与するものであると判断し、本吸

収分割を実施することとなりました。

## 2. 吸収分割の要旨

### (1) 吸収分割の日程

吸収分割契約承認取締役会決議日：	2012年5月28日
吸収分割契約書締結日：	2012年5月28日
株主総会開催日（ジャパンケアサービス）：	2012年6月27日（予定）
吸収分割予定日（効力発生日）：	2012年7月1日（予定）

（注）本吸収分割は、当社については会社法第796条第3項の規定が適用される簡易吸収分割に該当することから、当社の株主総会の決議による承認を得ずに行います。

### (2) 吸収分割の方式

当社を承継会社、ジャパンケアサービスを分割会社とする吸収分割です。

### (3) 吸収分割に係る割当ての内容

当社は、本吸収分割に際し、対価の交付を行いません。ジャパンケアサービスの提供に係るウエルピア市川に係る事業及び同事業に係る資産等の内容を精査し、同事業を時価純資産方式により評価するとともに、専門家の見解を考慮した上で算定した同事業の評価額金0千円を元に、当事会社間で協議した結果、当社は、本吸収分割にあたりジャパンケアサービスに対し対価を支払わないこととすることを決定しました。

### (4) 吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

### (5) 吸収分割により増減する資本金の額

本吸収分割による当社の資本金の額に変更はありません。

### (6) 当社が承継する権利義務

当社は、本吸収分割により、ジャパンケアサービスが有するウエルピア市川に係る事業に関する権利義務を承継します。

### (7) 債務履行の見込み

本吸収分割において、当社が負担すべき債務履行については、履行の見込み没有问题がないと判断しています。

## 3. 本吸収分割に係る割当ての内容の算定根拠

ジャパンケアサービスの提供に係るウエルピア市川に係る事業及び同事業に係る資産等の内容を精査し、同事業を時価純資産方式により評価することとともに、専門家の見解を考慮した上で算定した同事業の評価額金0千円を元に、当事会社間で協議した結果、メッセージは、本吸収分割にあたりジャパンケアサービスに対し対価を支払わないこととすることを決定しました。

## 4. 分割当事会社の概要

	分割会社	承継会社
(1) 商号	株式会社ジャパンケアサービス	株式会社メッセージ
(2) 本店所在地	東京都豊島区北大塚一丁目13番15号	岡山県倉敷市平田923番地1 (同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は以下で行っております。) 岡山市北区下中野1222番地7
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 馬袋 秀男	代表取締役社長 古江 博
(4) 事業内容	介護事業関連サービスの提供	介護保険法に基づく居宅サービス事業、老人用居宅の賃貸及び管理運営並びに有料老人ホームの経営等
(5) 資本金の額	50,000千円	3,925,160千円
(6) 設立年月日	平成19年8月31日	平成9年5月26日
(7) 発行済株式数	1,000株	200,800株
(8) 決算期	3月末	3月末
(9) 大株主及び持株比率 (2012年3月31日現在)	(株)ジャパンケアサービスグループ 100%	橋本俊明 26.23% 有限会社東睦商事 7.96% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) 7.71% ゴールドマンサックスインターナショナル(常任代理人 ゴールドマン・サックス証券(株)) 5.71% タイヨーパールファンドエルピー(常任代理人 シティバンク銀行(株)) 5.04% 日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口) 4.17% 橋本敬江 3.98% ザ チェース マンハッタンバンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニバス アカウント(常任代理人 (株)みずほコーポレート銀行決済営業部) 3.28% ザ チェース マンハッタンバンク 385036(常任代理人 (株)みずほコーポレート銀行決済営業部) 1.74% ノーザン トラスト カンパニー(エイブイエフシー)サブ

		アカウント アメリカン クライアント(常任代理人 香港上海銀行東京支店) 1.36%
(10) 当事会社間の関係等		
	資本関係	当社は、ジャパンケアサービスを完全子会社とするジャパンケアサービスグループの株式を 94.17%保有しております。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への 該当状況	ジャパンケアサービスは当社の連結子会社であり、当社とジャパンケアサービスは相互に関連当事者に該当します。

(11) 直前事業年度の経営成績及び財政状態 (平成 24 年 3 月期) (単位：百万円)

	ジャパンケアサービス (分割会社)	メッセージ (承継会社)
純資産	△250 (単体)	21,700 (連結)
総資産	11,289 (単体)	55,894 (連結)
1株当たり純資産 (円)	△250,178.01 (単体)	106,661.90 (連結)
営業収入 (売上高)	16,144 (単体)	38,632 (連結)
営業利益	95 (単体)	5,872 (連結)
経常利益	△297 (単体)	6,246 (連結)
当期純利益	△1,060 (単体)	3,360 (連結)
1株当たり当期純利益 (円)	△1,060,826.45 (単体)	16,735.03 (連結)

5. 承継する事業の概要

(1) 承継する事業の内容

介護付有料老人ホーム運営事業

(2) 承継する事業の経営成績

売上高：685 百万円 (平成 24 年 3 月期)

(3) 承継する資産、負債の項目及び帳簿金額 (単位：百万円)

資産		負債	
項目	金額	項目	金額
流動資産	190	流動負債	154
固定資産	1,350	固定負債	1,385
資産合計	1,540	負債合計	1,540

6. 本吸収分割後の状況

当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金の額、決算期、純資産及び総資産のいずれについても、本吸収分割による変更はありません。

7. 今後の見通し

ジャパンケアサービスは当社の連結子会社であり、本吸収分割が当社の業績に与える影響は、軽微と見込んでおります。

(参考) 当期業績予想及び前期実績

(単位：百万円)

	営業収入	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 24 年 3 月期	38,632	5,872	6,246	3,360
平成 25 年 3 月期	68,500	7,300	6,600	3,600